

株式会社ジェイコム北関東 熊谷局 2016 年度放送番組審議会 議事録

2016 年度の放送番組審議会は 2017 年 3 月 22 日(水)に株式会社ジェイコム北関東熊谷局で開催された。

<放送番組審議会委員>

ご 出 席 (五十音順)

栗 原 和 江 様	嶋 野 正 史 様
田 中 博 様	藤 間 憲 一 様
藤 間 太 郎 様	横 山 晋 一 様

事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みにつき報告があった。

【審議 質疑応答】(嶋野会長による進行)

■『まちかどワイド』について

(委員)自分が知らない様々な地域の活動を取り上げてもらっているので毎回楽しみに観ている。放送では催しの当日しか取り上げないため、開催までの過程で出てきた主催者の主張の変遷などがわかりにくい。インタビューでは主催者の思いを視聴者へ色々と伝えたいことがあると思われるが最後に一言で終わってしまう。地域との関係を強化するのであれば準備段階から取材するなど、想いの全てが伝わるような取材が必要と考える。

全般的に「医療関係」の話題が少ないように思う。「年代によってこんな検診がある」とか、ガン検診の情報なども含めて医療についての情報を望む。

次世代を担う子どもたちに焦点を当てることも必要。また SNS を活用してもっと色んな人が情報に触れられる仕組みなどがあると良い。情報番組のため、リアルタイムな内容が良い。制作側の事情もあるだろうが、番組の尺を短くしてでも毎日放送した方が良いのではないか。

(事業者)主催者が番組を通して伝えたい部分をいかに的確に捉えることができるかが大切だと考える。取材先関係者との日ごろの連携の強化を念頭に制作していく。

■『熊谷人図鑑』について

(委員)人そのものにスポットを当て、活動や思いを取上げるというのは、まさに「ど・ローカル」だと思う。熊谷の中には「若い力」があふれているので、もっと若い方を取り上げて行ってもらえたら良い。通常のニュースと違って「自分が伝えたいこと、想いをしっかり伝えられ

る」という所がとても良い。

20分のトーク番組で最後まで2人の対談では少々飽きてしまう。映像で出演者の仕事や作業の様子を入れて欲しい。

(事業者)おかげ様で60名以上の方にご出演いただき、新年度も引き続き番組を継続していく。番組に対するご意見は番組制作に活かして行く。

■『ウイークリーニュース深谷』について

(委員)新しいサービスエリアの深谷を取上げた面白い番組である。ニュースも押さえながら、レポートもある。地域を取り上げているためとても良い内容と思う。ケーブルテレビならではの番組である。

(事業者)

本年1月から放送を開始した番組のため、各方面からご意見をいただき、参考にさせていただきながら制作していきたい。

■その他

最近は外国人の居住者が多いので、今後の取組みとして英訳語を副音声で流すことも考えてほしい。熊谷には素晴らしい文化財などがあるので、歴史・文化を取り上げる番組を希望する。地元の人に熊谷の良さを再確認して欲しい。

今はスマホでも動画を撮れるため、市民から映像を募集したり、ニュースを撮ってもらうなどの取組みがあっても良いと思う。

■まとめ

(事業者)各委員からの貴重なご意見、ご要望を今後の番組作りに活かさせていただく。

以 上